

邇摩高校では生徒の「自己管理能力」を向上させる手立てとして

生徒に手帳を持たせる取り組みをしています

下記の習慣を目的にしています。

- (ア) 記録を残す習慣
- (イ) 自己のスケジュールを把握する習慣
- (ウ) 目標を意識し、その達成のための計画と振り返りを行う習慣



手帳は具体的には以下のように

活用できるようになっています。

- ① 授業の「時間割表」を作成
- ② 少し先の未来設計をつくる 「シンプル未来設計」
- ③ 月間カレンダーに主なイベントを書き込む
- ④ 週間ページに予定や行動を記録して、正しい生活習慣を身につける
 1. カウントダウン機能 〇〇まであと()週
 2. スクールマネジメント機能
 - 例1. 宿題や課題 例2. 小テスト
 - 例3. 持ち物/移動 例4. 授業理解度例 例5. 試験日
 3. 週間フリーメモ
*宿題の詳細や忘れてはいけない大事なこと、印象に残った言葉、連絡事項・約束事・注意事項、気づきやアイデア等を記録
 4. 週1回の振り返り（自分で自分にアドバイス）
*自分の強みになり得ることを書き出す
- ⑤ 時間管理能力を磨く
*悪い習慣や無駄な時間が増えていないか時々チェックして改善



「自己管理能力」の向上



平成30年度より大田市魅力化予算で購入していただいています。ありがとうございます。